



## 図書館の思い出



### 森下 哲朗

グローバル化推進担当副学長  
法学部国際関係法学科 教授

MORISHITA,  
Tetsuo

図書館について、何よりも懐かしく思い出すのが、大学院時代です。私は、大学卒業後、金融機関に就職したのですが、入社して4年目・5年目には会社から派遣されて社会人用の大学院で勉強する機会を得ました。学生の皆さんにはまだ分からないかもしれませんが、社会で働いた後に得た学ぶ機会は、本当に貴重なものでした。時間の制約なく好きなことを学べる自由を堪能できましたし、仕事での経験や仕事をしながら抱いた問題意識は様々な問題をより深く考えることを可能にしてくれたと思います。

大学院生は自習室を利用することができたので、勉強は自習室でしていたのですが、勉強の合間に法学部図書室や継続資料室(雑誌専用の図書室です)に足繁く通っていました(昔の記憶なので、少し美化されているかもしれませんが)。私の研究分野である法律学の研究では、いい文献や論文に出会えるかどうかがとても重要です。図書室や継続資料室は、そのような出会いを与えてくれる場でした。

図書室には、特定の本を借りに行ったり、目当ての文献を調べに行ったりすることは勿論ですが、特定の本や論文を探しに行ったときも、目当ての本の周辺に配架されていた本を手に取り、頁をめくってみて、面白そうな本がないかを探したり、目当ての論文が収録された雑誌の他の論文や前後の号の論文を見て研究に役立ちそうな本や雑誌を見つけたことが少なからずありました。また、特定の文献を探しに行くのではなく、本棚の前で色々な雑誌を手にとって、最近はどうのことが議論されているのだろう、何か面白いテーマや論文はないだろうか、と眺めることも良くありました。その結果、その後の研究に繋がる興味深い論文を発見したことも度々でした。また、色々な本や雑誌を手にとっているうちに、この分野ではどのような本や雑誌があるのかといった

土地勘も磨かれたように思います。無駄で非効率に思われるかもしれませんが、私にとって本当に大切な時間で、こうした時間が今の自分の礎となっていると思います。

最近では、なかなか忙しく、そのような時間を取ることが難しくなりました。文献の調査はインターネットやデータベースを用いることが多くなり、図書館へ行くのは目当ての本や雑誌があるときだけで、ぶらっと図書館に行ってもどんな本が出ているのか、どんな論文が出ているのかを眺める時間は殆どなくなりました。

データベースは、キーワードをうまく設定さえすれば、自分が探しているテーマに関連する多くの文献を短時間のうちに見つけることを可能にしてくれます。現在では、データベースをうまく使いこなすことがとても重要になっていますが、それには練習が必要です。キーワードや検索期間等の設定次第で検索結果が変わるのでコツをつかむことが必要ですし、データベースの機能を活用することでより効果的・効率的な調査が可能になります。本学の図書館も充実したデータベースを揃えていますので、どんどん使ってみて、活用できるようになって欲しいと思います。

それと同時に、ぶらっと図書館を訪れ、本や雑誌を眺める時間も作ってほしいと思います。そうした時間は非効率のように思われるかもしれませんが、思わぬ発見や視野を広げることに繋がるはずです。最近、AIの利用が進み、インターネットを見ている、自分が関心ある情報が次々と出てくるようになっていきます。その結果、特定の問題や特定の立場については良く知っていても、それ以外の情報に接する機会が限られ、視野やものの見方が限定される危険も存在します。

大学、そして、図書館を活用し、何気ない日々の中で自身の視野を広げる糸口を見つけ出し、将来の自分のための礎を育むその機会を大切にしてほしいと思います。



# 教えて!

# ソフィアンくん

## 第20回



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます!

図書館は大学生活には欠かせない場所ですが、意外と皆さんが知らないルールがあります。無意識に違反行為をしていることも……。ルールをしっかりと学んで、たくさん図書館を利用してね!!

## ルールを守って図書館を利用しよう!



ノートをコピーしたいのですが、コピー機はどこにありますか?

ちょっとまって! 著作権法第31条1項で図書館のコピー機で複製できるのは「図書館等の図書、記録その他の資料」と決められているんだ。それ以外は対象外。だから、**図書館のコピー機でノートのコピーはできないんだよ!**



図書館の資料であっても、著作権法で複写できる範囲が決められているよ。  
また、個人の学習・研究のためのみ**(1部のみ可)**と定められていて、代理コピーは禁止されているんだ。

図書館の資料なら、好きなだけコピーをしてもいいの? 友達の分もOK?



著作権の保護期間は、**著作者の死後70年**が経過するまでとされているよ。

### 【主な著作物の複写可能範囲】

- |  |            |                       |                |
|--|------------|-----------------------|----------------|
| ● 図書(単行本など)                                    | 全体の半分以下    | ● 辞書                  | 全体の半分以下        |
| ● 図書(全集・短編集など)                                 | 各作品の半分以下   | ● 事典                  | 個々の項目の半分以下     |
| ● 雑誌等に掲載された論文<br>発行後相当期間を経過したもの*<br>当月号など最新のもの | 全部<br>複写不可 | *「発行後相当期間を経過したもの」とは―― |                |
| ● 新聞   | 個々の記事の半分   | ◇ 新聞(日刊)              | 当該日を経過するまで     |
| ● 地図(1枚もの)                                     | 全体の半分以下    | ◇ 週刊誌                 | 当該週を経過するまで     |
|  |            | ◇ 月刊誌                 | 当該月を経過するまで     |
|  |            | ◇ 季刊・年刊の雑誌など          | 発行後3ヵ月間を経過するまで |

当該日などの表現は少し分かりづらいけれど、一般的には、次の号が出たら大丈夫とされているよ。





なるほど。図書館の資料をコピーするときには、細かなルールがあるのですね。では、著作権の範囲内なら、スマホのカメラで撮ってもいいの？

カメラやスキャナなどの記録機器を持ち込んでの複写・記録は、図書館のルールで**禁止**されているよ。



最近は、紙の資料ではなく、ebookなどの電子の資料を利用しています。電子資料を利用するときに気をつけることはありますか？



電子資料の利用規定は、サービスの提供元によって異なるんだ。利用に際しては、各サイトの「利用規約」や「Copyright notice」等を必ず確認してね。ここでは基本的な利用上の注意をまとめておくよ！



### 【電子資料利用上の注意】

- 利用を認められた者(原則として本学教職員・学生等)のみ利用可
- 個人の研究・調査など正当な目的、かつ利用に必要な範囲に限り、内容をダウンロードまたはプリントアウトすることができる  
(他者への配布・共有は不可)

#### 〈主な禁止事項〉

- プログラム等による自動的なデータの検索・ダウンロード
- 短時間の大量ダウンロード
- 特定の電子資料の系統的・網羅的なダウンロード

自分では注意していたつもりでも、思わぬ行為が「不適切な利用」とみなされることがあります。

- 例1 : PDFを連続して大量に開いたところ、大量ダウンロードとみなされた。
- 例2 : ある電子ジャーナルの一年分全ての論文を続けてダウンロードしたところ、系統的なダウンロードとみなされた。



利用規約に違反する不正行為を行うと、その個人だけでなく、大学全体が利用を停止されてしまうこともあります。くれぐれも適切な利用を心がけてね！

ここで取り上げた以外にも、細かなルールがたくさんあるんだ。判断に迷ったときには、図書館1階レファレンスカウンターに相談するといいよ！



図書館HP>図書館だより  
<https://www.lib.sophia.ac.jp/toshokan-dayori>



# 電子ブックを活用しよう!

図書館では、下記出版社の電子ブックについて契約(EBA契約※)をしています。各出版社の特定の分野や対象出版年の電子ブックが、契約期間中は読み放題になります。電子ブックは学外からでも閲覧が可能です。ぜひ、活用してください!

\*学外から利用するためには、必ずVPN接続が必要です。

<https://ccweb.cc.sophia.ac.jp/userguide/network/nw-04/>

※EBA契約とは

対象の電子ブックの中から利用が多かったタイトルを、契約期間終了時に購入する方法。このように、利用実績等に基づいて購入タイトルを決定できる方法はEBA(=Evidence Based Acquisition)契約とよばれています。購入後はOPACの蔵書検索からも検索できるようになりますが、EBA 契約期間中は下記の方法での検索が必要です。

## こんなときにおすすめ!

- 図書館になかなか行けないけど、自宅や学外から資料を探して読みたい!
- 最近出版された資料や下記対象分野の資料をたくさん読みたい!



## EBA契約中の出版社



**CAMBRIDGE UNIVERSITY PRESS**

期間：2023年3月～2024年2月

2018～2022年9月までに出版のHSS分野約9,300タイトルの洋書が閲覧できます。



**OXFORD UNIVERSITY PRESS**

期間：2023年3月～2024年2月

「Economics and Finance」「History」「Law」「political Science」分野の約7,100タイトルの洋書が閲覧できます。

**SPRINGER NATURE**

期間：2023年1月～12月

2020～2023年出版の「Social Science」分野の約2,100タイトルの洋書が閲覧できます。

## 利用方法

EBA契約対象の電子ブックは「e-Resource Access Page」から検索・アクセスすることができます。



1 Sophia OPAC> 「e-Resource Access Page」にアクセス



2 電子ブックを探すときは「書籍のみ」にチェックを入れて、興味のあるキーワードを入力して検索。

3 検索結果から「Cambridge Core EBA eBooks complete collection」をクリックして電子ブックにアクセス!

Learning and everyday life : access, participation and changing practice  
Lave, Jean  
ISBN: 9781108480468  
Cambridge University Press, 2019  
Cambridge Core EBA eBooks Complete Collection

Cambridge University Pressの場合「Cambridge Core EBA eBooks complete collection」と記載されているものがEBA契約対象の電子ブックです。

# 図書館ツアー開催!

以下の日程で図書館ツアーを行います

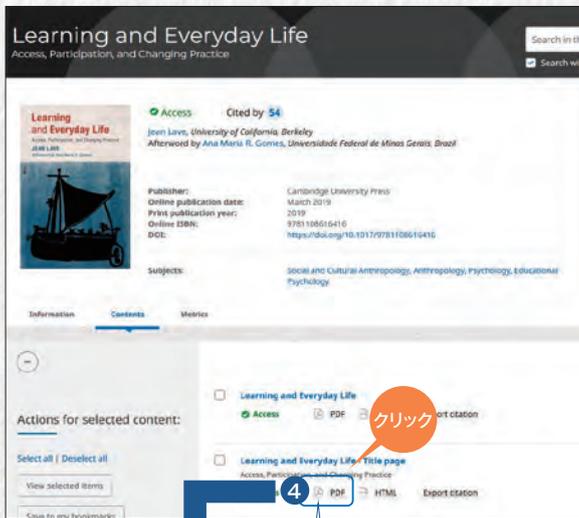
2023年4月5日(水)～7日(金)

① 10:30～ ② 12:30～ ③ 15:00～  
各回30分程度、予約不要

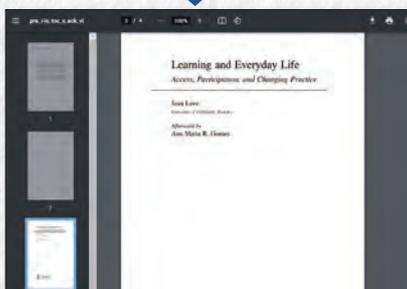


参加希望者は、開始5分前に1階レファレンスカウンター前に集合してください。  
ツアーに参加すると、図書館のことがよくわかるようになります。  
参加者には記念品も。皆さんの参加を待っています!

ツアー動画も公開中。やむを得ず参加できない方はこちらをチェック!



④ (Cambridgeの場合※)  
PDFのアイコンをクリックすると  
電子ブックを読むことができます。



※各出版社のプラットフォーム  
ごとに表示方法は異なります。

## 図書館HP

EBA 契約中の出版社 (Cambridge University Press / Oxford University Press / Springer Nature) 各プラットフォームから、直接検索をする場合は、「Let't start 電子書籍 / eBook」にアクセス。



- 電子ブック
- 本館 eBook Library (和書)
  - Cambridge Core (Foreign Languages)
  - Oxford Scholarship Online (Foreign Languages)
  - Oxford Handbooks Online (Foreign Languages)
  - ProQuest (Foreign Languages)
  - T&F Taylor and Francis (Foreign Languages)
  - SpringerLink (Foreign Languages)
  - まとめて検索 Sophia Search
  - いろいろなデータベース Various Databases

### 利用にあたって / Attention

#### 同時アクセス数 / \*eBook limit\*

電子書籍のコンテンツに関しては、同時に利用できる人数に制限があります。多くの利用後は、「閲覧終了」/「LOGOUT」等の操作を行ってください。

There is a limit on the number of people who can use ebook content at the same time browsing on the web, please push the "閲覧終了" or "LOGOUT" button.

# 図書選定委員お薦めの本

理工学部情報理工学科 助教 亀田 裕介



## 『翔太と猫のインサイトの夏休み：哲学的諸問題へのいざない』 [永井均、ナカニシヤ出版、1995年]

学部図書 地下1階 104：N142s



もしかしたら情報理工学の教員として昨今のコンピュータビジョンや人工知能、データサイエンスなどに関する本を大学の新入生に向けてお薦めすることを期待されていたのかもしれませんが、ここではあえて、かつて私が大学の新生だったころに感銘を受けた本を紹介しよう

と思います。

先にお断りしておきますと、この本は万人にお薦めできる本ではないかもしれません。読みやすそうに書かれているようで難しい専門用語も出ますし、何より何について話しているのかよくわからない、という印象の人がほとんどだと思います。でもそれで構わないと思います。この本はひたすらあなたを考えさせます。何か検索や調査をすれば答えがわかるとか、理科の実験をすれば明らかになるとかそういうものではなく、ただ考えるしかありません。そして考えた結果、よくわからない上に結局当たり前のことにしかならないように思うかもしれません。でもそれで構わないと思います。これをきっかけに、このよくわからない本を少しでも面白いと思うであろうあなたが手に取ってくれればと思っています。

あなたが子どものころにふと考えた問いについて、翔太と猫のインサイトは様々な議論をしていきます、と書いてしまうとインサイトに怒られてしまうかもしれませんが、あなたが思ったこと感じたことと照らし合わせながら考えていきましょう。はたしてこの一風変わったお薦め記事は現実に存在するのでしょうか?

あなたが知っている夢ではないですか?友達と確かめ合えば存在する証拠になるのでしょうか?この問いを完璧に解決したとってよいのでしょうか?ほんとは別の記事が書いてあって、友達はそれを見ているけど、あなたには友達からの説明もこの記事の内容に聞こえてしまっているだけなのではないのでしょうか?実はあなた以外の人には心なんかなくて、心があるような言動振舞いをしてはいるけれど、あなたのような悩みごと考えごとはあなたにしか存在しないのではないのでしょうか?そもそもこの記事の著者は人工知能で、心を持つ存在ではないんじゃないのでしょうか?

無茶苦茶に聞こえることを書いていますが、どうやったらこういう問いに答えることができるのでしょうか?ひたすら考えぬいて、説明してみてください。この活動の結果、何も役立つこと新しいことはありません。人生が豊かになるわけでもありません。むしろハマりすぎるとまともな社会性が失われるのでは?と笑って楽しんでもらえる範囲でよいのではないですかね。しかし、哲学(philosophia)の問いに対して考える力と何とかして説明しようとする態度は、大学という高等教育機関に入学したみなさんそれぞれの専門分野の学問でも生きてくるのではないかと私は思います。そしてインサイトの言う通り、こういう哲学は若いときにしかできないのでしょ。大人になり様々なことに追われて生きる今の私には、大学生当時の私が感じた面白さが何だったのか少しわからなくなっていました。ぜひ大学生のうちにじっくり読んでみてください。



叡智が世界をつなぐ



上智大学  
SOPHIA UNIVERSITY

上智大学図書館だより No.37

発行所 上智大学図書館  
〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1 TEL:03-3238-3510 FAX:03-3238-3139  
発行日 2023年4月1日  
制作 株式会社スリーライト TEL:03-5640-5430